

2015年1月7日

2014年度東証上場会社表彰「企業行動表彰」を受賞

～「女性の活躍の推進に向けた積極的な取組み」で評価～

損保ジャパン日本興亜ホールディングス株式会社（社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）は、本日、東京証券取引所（以下「東証」）が主催する「企業行動表彰」を受賞しましたのでお知らせします。

「企業行動表彰」は、東証が市場開設者としての立場から望ましいと考える上場会社としての企業行動の普及・促進を図るために実施されており、今年度の表彰テーマは、「女性の活躍の推進に向けた積極的な取組み」となっています。

SOMPOホールディングスは、グループ人事ビジョンに「ダイバーシティ」を掲げ、その推進に取り組んでいます。2013年10月には「Diversity for Growth」をスローガンとして「ダイバーシティ推進本部」を設置し、社員一人ひとりの個性・多様性を尊重するとともにその能力を最大限に活かすことで、ダイバーシティを力に変え、グループ全体の成長に結びつけることを目指しています。

ダイバーシティの実現には女性の活躍が欠かせないことから、グループの女性管理職比率の目標を2015年度末に10%、2020年度末に30%と定め継続的な取組みを進めています。具体的には「女性経営塾」、「プレ女性経営塾」といった女性管理職を輩出するための階層別の研修、直属の上司以外の者がメンターとして女性社員をサポートする「メンター制度」といった施策をグループ全体で実施しています。

今回の受賞は、これらの取組みと、「コーポレート・ガバナンスに関する報告書」における取組み内容の積極的な開示が総合的に評価されたものと考えています。

SOMPOホールディングスは、今後もダイバーシティの推進に積極的に取り組み、一層の企業価値向上に努めていきます。

以上



SOMPOホールディングスは当社およびグループの略称です。